

なかさとサイクリングコースマップ

0 100m 500m



お問い合わせ

十日町市中里支所地域振興課地域振興係
TEL 025-763-2511

ミオンなかさと
TEL 025-763-4811

信濃川眺望贅沢コース

順路
ミオンなかさと周辺を巡る近距離コースで、大河信濃川が作り出した雄大な景観をご覧いただけます。

距離	高低差	所要時間
6 km	56 m	2 時間
	最大標高 219 m	

貝野神社仏閣コース

順路
ミオンなかさと周辺を巡る近距離コースで、周辺にある神社・仏閣をご覧いただけます。

距離	高低差	所要時間
9 km	56 m	2.5 時間
	最大標高 219 m	

悪路のため自転車を降りて、徒歩で眺望をお楽しみください。

お立ち寄りスポット

1 黄桜の丘公園
JR宮中取水ダムの建設工事による残土を盛り上げた丘。県内でも珍しい薄黄色の桜が咲き、ソメイヨシノと黄桜の開花時期の違いから、4月中旬～5月上旬まで花見を楽しめる。

2 宮中取水ダム
昭和14年に建設されたJR東日本株式会社の発電取水用ダム。上越線や首都圏の山手線、東北・上越新幹線などの電車を動かす重要な役割を担っている。

3 魚道観察室
魚の通り道「魚道」に併設されていて、泳いでいる魚をみることが出来る。秋には鮭の遡上も観れるかも。開館4月20日～11月20日 10:00～16:00

4 プナ林
ミオンなかさと

スタート

1 鳥たちの家 (2000年)

2 河岸の燈籠 (2000年)

3 ブルーミング・スパイラル (2000年)

4 暖かいイメージのためにー信濃川 (2000年)

5 妻有で育つ木 (2000年)

6 いちばん長い川 (2000年)

7 遠くで出会う場所 (2009年)

8 信濃川右岸
信濃川左岸

9 観音堂
十日町市宮中 設立年:不明
厨子に納められて、素朴な雰囲気のある観音様が安置されている。いつ頃から祀られているかわからないが、宮中地区は、渡し場としても交通の要路としても古くから栄えており、その歴史が偲ばれる。

10 龍の尾 (2012年)

11 阿弥陀堂
十日町市堀之内 設立年:1,300年ごろ
阿弥陀堂があり、阿弥陀様は1,300年頃最善法師により奈良の東大寺から伝えられたもので、五智の寺院へ納めるつもりが、既に五智には阿弥陀様が祀られていたため、他に移す途中雲夢によりこの地に落ち着いたと言われている。彫刻は古雅な大きき四尺ほどで、脇立は観音、勢至二菩薩となっている。

12 稻荷大明神
十日町市本屋敷 設立年:不明
本屋敷集落のうち小沢地区の稲荷神社。
※稲荷大明神とは、本来は穀物・農業の神だが、現在は産業全般の神として信仰されている。

13 慈眼寺
十日町市本屋敷 設立年:1611年(慶長16年)
十日町の智泉寺二世當高玄瑞和尚により開かれた寺で、堀之内の西方、城山に居城した上杉景勝の家臣、倉保主膳正が開基となっている。現在の伽藍は寛延元年(1748)に再建されたもので、匠工は出雲崎の中島嘉七である。

14 十二宮
十日町市本屋敷 設立年:不明
本屋敷集落の祈雨の神社の総称
※平安時代の祈雨の神社の総称

15 神明宮
十日町市新屋敷 設立年:不明
新屋敷集落にあった十二社と明治40年に合祀。八幡社は「厄除・安産・商売繁盛・五穀豊穡・武門」、天満宮は「学問・正直・文化・書道・芸能・詩歌・慈悲」の神様。

16 八幡宮
十日町市堀之内 設立年:不明
堀之内集落にあった天満宮と明治40年に合祀。八幡社は「厄除・安産・商売繁盛・五穀豊穡・武門」、天満宮は「学問・正直・文化・書道・芸能・詩歌・慈悲」の神様。

17 薬師堂
十日町市宮中 設立年:不明(2016再建)
徳りの坊けとなる苦行を取り除いてくれる東方薬師琉璃光佛、薬師如来様をお守りする樹堂が老朽化したため再建された。

※黄色の枠は大地の芸術祭作品です。